

利用状況を確認する

学習支援システムの利用状況をグラフなどで確認できます。また、ページにアクセスしたことがないメンバーなどを確認できます。

1. 統計量

- ① 統計量を表示する「授業」をクリックします。
- ② 「統計量」をクリックします。
- ③ 統計量が表示されます。
- ④ 「多く表示」下の「▼」をクリックすると、各情報の詳細を確認できます。



ヒント 表示する期間やロールをリストから選択できます。グラフをクリックするとグラフが拡大されます。「少なく表示」上の「▲」をクリックすると、詳細領域を閉じます。

- ⑤ 「アクセス数」などのリンクをクリックするとレポートを表示できます。



ヒント グラフデータは Excel ファイルなどにエクスポートできます。

2. レポート

アクセス数、イベント、リソース（教材）の統計量からレポートを作成します。

（画面は、「統計量」のつづき）



- ① 「レポート」をクリックします。
- ② 「追加」をクリックします。
- ③ 新しいレポートページが表示されます。

③

統計量

概要 レポート 設定

新しいレポート

● レポート レポートのタイトルおよび説明を指定します（レポートを保存または編集する際に必須）。

タイトル: レポートサンプル ④

説明: レポートの説明 ⑤

何を? レポートするアクティビティを選択します。

アクティビティ: アクセス数 ⑥

いつ? レポートする期間を選択します。

期間: 直近 365 日間 ⑦

誰? レポートするユーザを選択

ユーザ: ロール ⑧

ロール: Student ⑨

方法? 結果をどのように表示すべきかを指定します。

合計基準: ユーザ
ジャンル
イベント
リソース
リソース操作
日時 ⑩

結果の数: 制限: 0 ⑪

プレゼンテーション: グラフ ⑫

グラフ種類: 円 ⑬

グラフデータソース: ユーザ ⑭

⑮ レポートを生成 ⑯ レポートを保存 戻る

ヒント 手順では、1年間の学生のアクセス数を円グラフで表示します。

選択可能なリストは、表示対象により変わります。

④ **説明** 「タイトル」・・・レポートのタイトルです。

⑤ **説明** 「説明」・・・レポートの説明です。

⑥ **説明** 「アクティビティ」

アクセス数・・・ページのアクセス統計量です。

イベント・・・各機能の利用数の統計量です。

リソース・・・教材及び添付ファイルの統計量です。

⑦ **説明** 「期間」・・・リストから期間を選択します。

⑧ **説明** 「ユーザ」

全てのセクション・・・全メンバを表示します。

ロール・・・表示するロールを選択します。

カスタム・・・表示する I D を選択します。

Ctrl+クリックで複数選択できます。

なし・・・ユーザを表示しません。

⑨ **説明** 「ロール」・・・ロールを選択します。

⑩ **説明** 「合計基準」・・・統計量を合計する対象を選択します。

⑪ **説明** 「結果の数」・・・制限にチェックを入れて、グラフや表で集計する上限値を設定します。

⑫ **説明** 「プレゼンテーション」・・・「表」、「グラフ」、「表及びグラフ」から選択します。

⑬ **説明** 「グラフ種類」・・・「プレゼンテーション」で、「グラフ」、「表及びグラフ」を選択した場合、「棒」、「円」、「時系列（線）」、「時系列（棒）」から選択します。

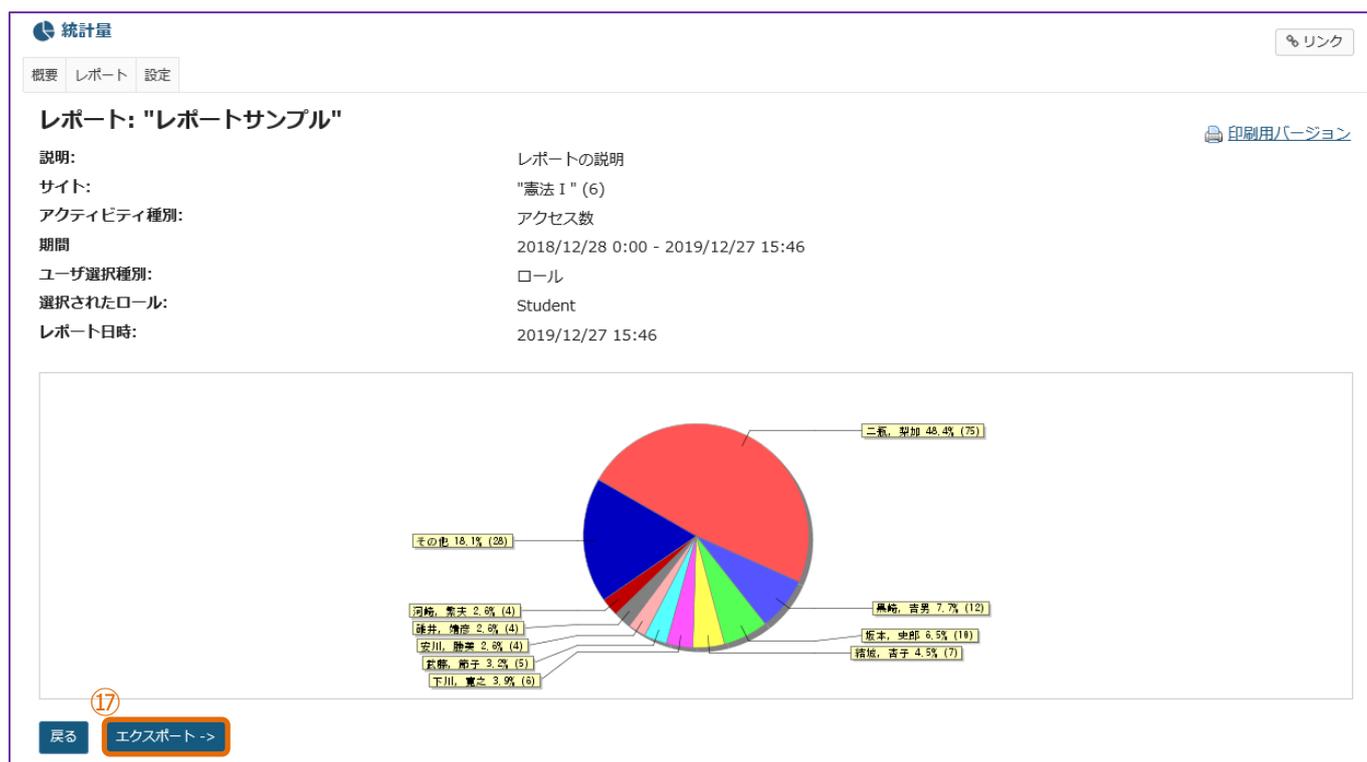
⑭ **説明** 「グラフデータソース」・・・「プレゼンテーション」で、「グラフ」、「表及びグラフ」を選択した場合、合計基準で選択した統計量からグラフに表示する系列を選択します。

⑮ 「レポートを生成」をクリックします。

⑯ **説明** 「レポートを保存」・・・レポートを保存します。

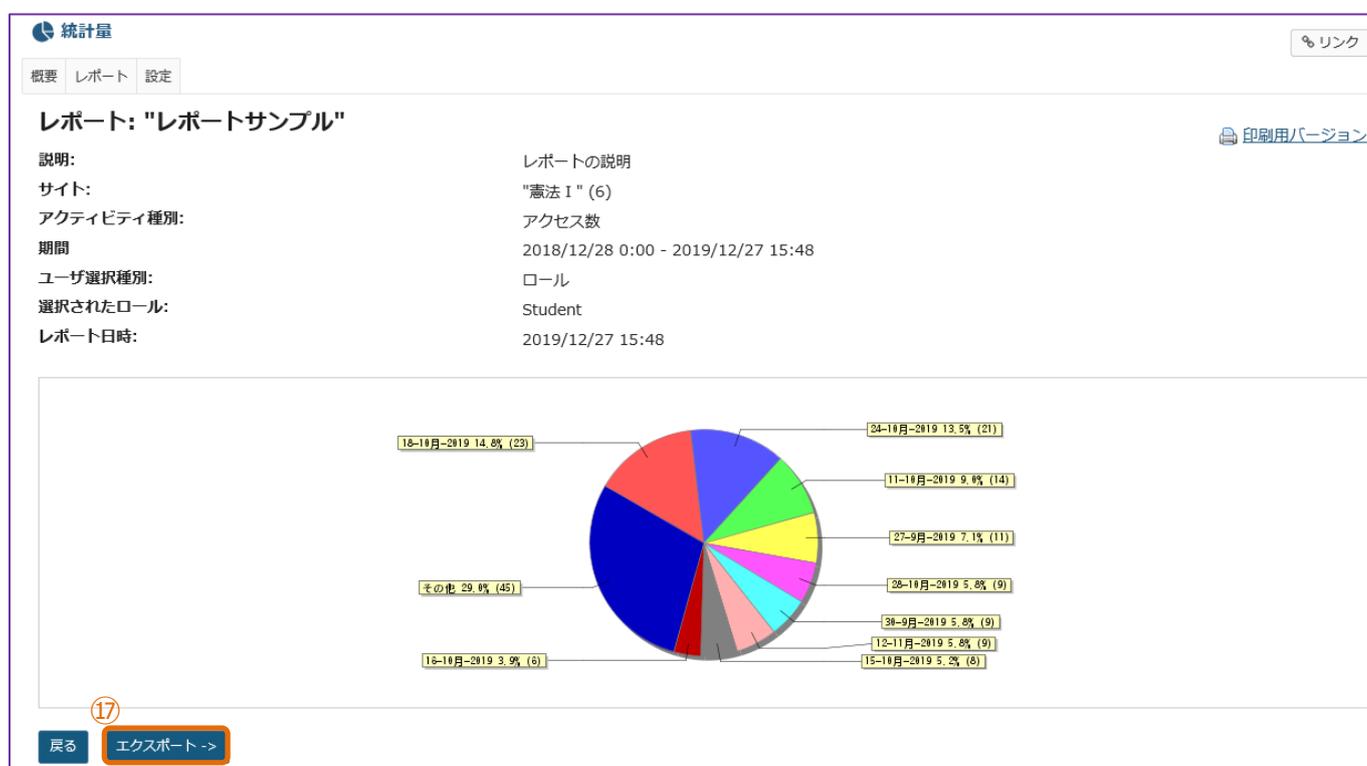
グラフデータソースで「ユーザ」を選択した円グラフ

・・・「ユーザ」ごとに合計されたアクセス数が円グラフに表示されます。



グラフデータソースで「日時」を選択した円グラフ

・・・「日時」ごとに合計されたアクセス数が円グラフに表示されます。



⑰ **説明** 「エクスポート」・・・レポートデータを XLS または CSV でエクスポートします。

(参考) 時系列棒グラフで、「2019/10/1～2019/12/27」のアクセス数をグラフに表示

期間・・・「カスタム」開始 2019/10/1～終了 2019/12/27

グラフ種類・・・「時系列（棒）」

グラフ系列ソース・・・「合計」

X 軸・・・年月日

Y 軸・・・アクセス数

